

## ファーマIT&デジタルヘルス エキスポ 2025

会期 2025年4月9日(水)～11日(金)  
10:00～17:00

会場 東京ビッグサイト 東4ホール

日立は、医薬の製造プラントをはじめ、研究開発のシステムに1940年代から携わってきました。その実績や知見に基づき、製薬や医療の課題をデジタルで解決するソリューションを提供しています。ブースでは、ヘルスケアデータの解析や患者さんの安全な個人情報収集とレジストリ運営の支援などご紹介しています。ぜひ日立製作所ブースにお越しください。

事前登録は [ファーマIT&デジタルヘルス エキスポ 2025  
こちら▶▶▶ https://www.pharmait-expo.com/](https://www.pharmait-expo.com/)



### 出展製品

#### 個人情報管理基盤サービス

PHR(パーソナルヘルスレコード)、リアルワールドデータなど、仮名化技術により安全に、個人の同意に基づいたデータを収集し、患者さんに寄り添ったヘルスケアサービスの提供といったデータの活用を支援します。

Check ▶



#### 患者レジストリサービス

患者さんの疾患・治療内容・経過を一元管理し、安全な個人情報収集とレジストリ運営を支援するクラウドサービスです。治験や製造販売後調査のためのデータ収集・申請業務へのデータ利用にも応用可能です。

Check ▶



#### B3 Analytics ～ヘルスケアデータ解析プラットフォーム～

日立独自の説明可能AI「B3」(Black Box Breaker)を活用し、お客さまの環境にあるデータから医薬品の効果に影響を与える重要因子(バイオマーカー)を探索。新薬の開発、早期診断などヘルスケア領域における課題解決に活用いただいています。

Check ▶



#### アイデア創出支援サービス

開発技術のアイデアがほしいといったお悩みに貢献します。日立の独自技術「分野横断検索技術」×「生成AI」で、新たな知見を発見し、革新的なアイデア創出をサポートします。

Check ▶



※アイデア創出支援サービスは、  
材料開発ソリューションの1つとして提供予定です。

## 長期フォローアップの重要性と患者レジストリの役割



日時 4月9日(水) 13:00~13:30

会場 4B

講演者 株式会社 日立製作所 公共システム事業部  
パブリックセーフティ推進本部  
技師 内藤 成美

患者レジストリは、長期間にわたる患者データを一元管理することで、データの一貫性と質を向上させ、治療効果の評価や新しい治療法の開発に寄与します。またリアルワールドデータを提供する重要なツールで、疫学研究や公衆衛生政策の策定に貢献し、効果的な医療サービスの提供を可能にします。今回、日立独自の秘匿化・仮名化技術を活用した安心・安全な個人情報管理と、それによる患者レジストリサービスの特長などを紹介します。

## 日立の説明可能なAI「B3」活用で病気や治療のメカニズム解明に貢献



日時 4月11日(金) 14:30~15:00

会場 4C

講演者 株式会社 日立製作所 エンタープライズソリューション事業部  
医薬システム本部  
技師 根本 翔太

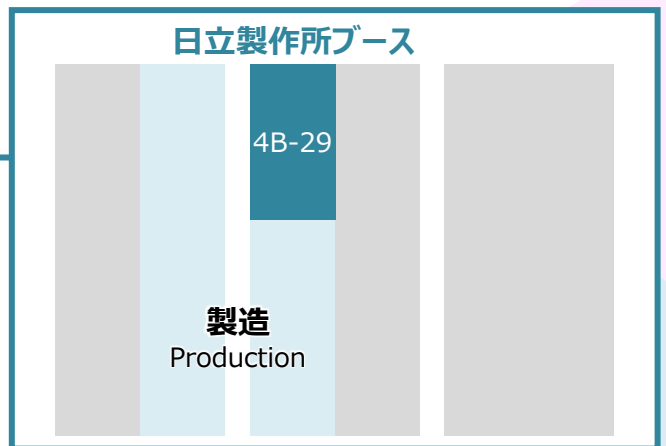
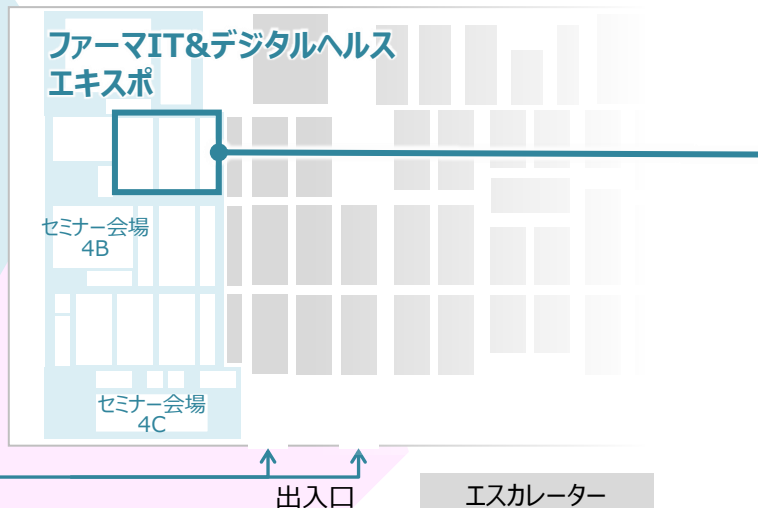
日立のAI「B3」は、「精度」と「説明性」を兼ね備えた解析技術で、これまでにバイオマーカー探索、診断支援、リスク分析などさまざまな企業や研究機関に活用されています。検査サービスとの協業では、検体から得られた膨大なタンパク質情報を基に、バイアスをかけず効率的に有望なマーカー候補を探索する技術として貢献。本講演では、これら活用事例とクラウドサービス「B3 Analytics」を紹介します。

## 日立製作所ブースの場所

東京ビッグサイト

東4ホール

東5ホール



ぜひ日立製作所ブースにお立ち寄りください。